

日本ダイバーショナルセラピー協会 Special Lecture
「レクリエーション&レジャーの役割とは」

講師 永田真一氏
(筑波大学体育専門学群 助教)

もっと知ろう！レクリエーションの価値

2002年にオーストラリア・ダイバーショナルセラピー協会の協力を得て始まった日本のダイバーショナルセラピー(Diversional Therapy/DT)活動ですが、2017年頃からオーストラリア、ニュージーランド、日本、アメリカ、カナダ、イギリス、南アフリカなどが国際連携(DT & RT International Coalition)を組んで交流が広がっています。RTとはRecreational Therapy(レクリエーションセラピー/またはTherapeutic Recreation)。日本では高齢者ケアを受ける人の環境やライフスタイルを含めた“自分らしく楽しく”への転換(ダイバージョン)という意味で“ダイバーショナルセラピー”という名称と使っていますが、オーストラリアやニュージーランド、欧米ではセラピーとしてのレジャーやレクリエーション(余暇)の価値と専門性が大変、重要視されるようになり、RTという名称で専門職業化してきました。

今回の総会では、そのようなアメリカで「Therapeutic Recreation」を学び、大学で教鞭もとってこられた永田真一氏に、余暇活動やレジャー・レクリエーション、スポーツが精神障がいや他の様々な困難を抱える人

にどのような役割をもって QOL(生活の質)や MOL(生きる意味)に貢献できるかなど、DTにとっても興味深いお話をさせていただきます(zoomによるオンライン)。

※講演終了後、永田先生にも加わっていただき、フリーディスカッションを行います。

講演会申込用 URL

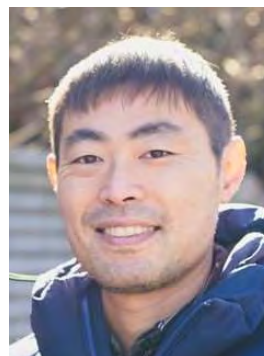
- 日時 2024年6月16日(日) 13:45~14:30
～日本ダイバーショナルセラピー協会の総会(13:00~13:45)終了後～
- 参加費 無料(総会終了予定の13:30より入室いただけます。
講演会～フリーディスカッションに参加できます)



※パソコンでお申込みの場合はこちらから <https://form.os7.biz/f/cc470321/>

【永田真一氏プロフィール】

筑波大学を卒業し東京都障害者スポーツ協会勤務後、ノースウエストミズーリ州立大学大学院を経て、2014年からインディアナ大学ブルーミントン校にて准講師・博士号取得。2017年にはノースウエストミズーリ州立大学にて助教授。テンプル大学にて博士研究員。2021年から筑波大学にて現職。筑波大学では永田氏の専門分野でもあるスポーツとメンタルヘルスを中心テーマとし、セラピューティックレクリエーションを通して、障がいやさまざまな困難を抱える人のQOLにおけるスポーツやレジャー・レクリエーションの役割を研究。近年は精神障がいのある人の地域参加にも注目し、活躍中。



問合せ先メール info@dtaj.or.jp

お電話 090-8531-4998 芹澤まで